

陣馬山から高尾山縦走(会山行)

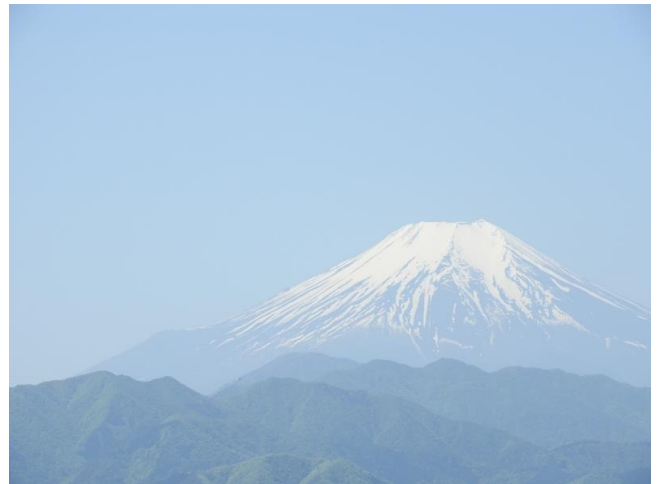
報告：TI

◎期日：2024 年 5 月 5 日（日）

◎メンバー：KM(L)、SM(SL)、TI(記録)、FT(幹事)、他 1 名

今回の会山行は入会希望者 I さんのお試し山行です。I さんは東北出身の大学院生で、高校時代は登山部に所属されていたそうです。今年から山を再開しようと思いネット検索された結果、当会のHPが目にとまったそうです。首都圏の山には縁がなかったそうで、今回の高尾山系の縦走は、I さんのリクエストによるものです。

藤野駅前からバスに乗り和田バス停で下車。たくさんの鯉のぼりに見送られて陣馬山を目指します。一の尾根に取り付くと、気持ちの良い尾根歩きに。道々にチゴユリやジュウニヒトエなどが顔を出し、つついカメラを向けてしまいます。最後の木段を登り終え 360 度眺望の山頂に到着。青空の下に陣馬山のシンボルの白馬と富士山が待っていました。山頂は大勢の人で賑わっていましたがここで少々休憩し、よく見える丹沢山系や次回予定の大岳方面等々の山々を確認しました。



祝日、好天とあって縦走路は普段よりも人が多く、人気のある山であると改めて感じます。小刻みなアップダウンを繰り返し、普段はパスしがちな堂所山にも立ち寄り、昼過ぎに景信山に到着しここで昼食を摂りました。景信山は山頂直下の青木茶屋が城山に引っ越し、その跡地はベンチなどもすっかり片づけられ更地となっていました、木陰もあるのでシートを広げればのんびりすることもできそうです。

景信山からは山頂からの下りに気をつければ、後はこども楽しい尾根歩きです。しかし、長い縦走路を歩いて来ると疲れも溜まってきて、登りが少しずつ辛くなってきました。ここでふと気づいたのですが、I さんはさすが元登山部。足元フラフラの私とは違い、しっかりした足取りで先頭の KM さんについて行っているのではないですか。こういうところは見習いたいと思い、必死について行ったら小仏城山に到着。



SMさんの提案で名物のかき氷を頼み、今年初めてのかき氷を堪能しました。その後はできるだけ巻き道を使い高尾山の山頂に。ここでもなんとか富士山を拝むことができました。



最後は6号路で下山することに……。私は普段は登りで利用する事が多く、下山では滅多に利用しないので、登りで見ている風景とは違う味わいを感じることができました。5時少し前に無事に高尾山口に下山。皆さんは高橋屋で本日の反省会とIさんとの懇親会をされましたが、私は帰路が長いので失礼しました。

毎回、会山行に参加して思うことは、「止まらずに歩き続ければ自然とコースタイム通りに歩く事ができる」という事です。少しくらい辛くてもペースを落としてでも歩みを止めずに歩く事が大切だと思いました。また今回、お試して参加されたIさんはコース取りやストックの扱い方もお上手で、後ろを歩いていてとても参考になりました。できるならシリウスに入会されて、一緒にいろいろな山を歩く事ができれば良いなア、と思いました。



<コースタイム>

和田バス停 8:30→陣馬山 9:52→奈良子峠 10:47→明王峠 10:55→堂所山 11:23→景信山 12:25→小仏峠 13:36→城山 13:57→高尾山 15:38→琵琶滝 16:50→ケーブル清滝駅前 16:52